

ぬまづ憲法9条の会・15周年のつどい

日時：11月15日（日） 開演 13時15分

会場：沼津市立図書館4階・視聴覚室 参加券優先入場 1,000円

第1部 チェロ演奏 13時20分～14時10分

演奏者：十代田光子さん

J.Sバッハ 無伴奏組曲から トロイメライ 鳥の歌 他

プロフィール



武蔵野音楽大学卒業。その後2年間、桐朋学園大学研究科に於いて学ぶ。チェロを勝田聡一、三木敬之、清水勝雄、木越洋の各氏に師事した。

1988年、オーケストラアンサンブル金沢に入団し、以後12年間在籍し副首席奏者を務めた。その後、バロックチェロを鈴木秀美氏に師事、モダンおよびバロックチェロ奏者として活動している。

第2部 講演：14時20分～15時50分

講師：望月衣塑子さん（東京新聞社会部記者）

「コロナ禍の日本 民主主義とメディア」

プロフィール

1975年、東京都生まれ。慶應義塾大学法学部卒業後、東京・中日新聞に入社。各県警、東京地検特捜部などで事件を中心に取材する。2004年、日本歯科医師連盟のヤミ献金疑惑の一連の事実をスクープし、自民と医療業界の利権構造を暴く。東京地裁・高裁での裁判を担当し、その後経済部記者、社会部遊軍記者として、防衛省の武器輸出、軍学共同などをテーマに取材。17年4月以降は、森友学園・加計学園問題の取材チームの一員となり、取材をしながら官房長官会見で質問し続けている。

著書に『武器輸出と日本企業』（角川新書）、『武器輸出大国ニッポンでいいのか』（共著、あけび書房）、『THE 独裁者』（KKベストセラーズ）、『追及力』（光文社）、『権力と新聞の大問題』（集英社）。2017年に、平和・協同ジャーナリスト基金賞奨励賞を受賞。二児の母。2019年度、「税を追う」取材チームでJCJ大賞受賞



2020年・15周年の集い **主催：ぬまづ憲法9条の会（電話予約・連絡先：神田 055 921 7755）**